

## 会 議 録

会 議 名	第 2 7 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 1 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 6 年 4 月 2 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 1 0 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員 金ヶ江博紀委員、齋藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	八方浩之主査、伊藤修主事、永嶋汐美 (会計年度職員)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館人事異動について</p> <p>2 令和 6 年度 企画実行委員連絡会について</p> <p>3 令和 6 年度 講座企画案について</p> <p>4 各講座の報告と計画</p> <p style="padding-left: 2em;">〔報告〕 市民講座「紫式部と源氏物語を知る」</p> <p style="padding-left: 2em;">市民講座「今日からできる認知症予防」</p> <p style="padding-left: 2em;">〔計画〕 第 4 0 回貫井南センターまつり</p> <p style="padding-left: 2em;">高齢者学級「けやき学級」</p> <p style="padding-left: 2em;">成人学校「楽しくトレッキング新緑編」</p> <p>5 その他</p> <p style="padding-left: 2em;">・ 日程の確認</p> <p style="text-align: right;">次回の日程 令和 6 年 5 月 7 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 学習室 B</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 令和6年度 企画実行委員連絡会について

2月開催の分館長会議の際、貫井北分館から開催について年2回の会議をどうしたらよいかという提案があった。本館の事業係長としては、事業係で再確認したいとした。この会は本来、企画実行委員独自のもので職員がどう考えるかではなく、企画実行委員がどう考えるかのため、貫井南分館企画実行委員としてどう考えるか意見を求めた。

企画実行委員からは「ほかの館の意見は参考になるので、年2回が良いと思う。」という意見があった。

### 2 令和6年度講座企画案について

成人学校について、「カリンバにチャレンジ」の案もあるが、貫井南センターまつりの展示部門参加サークルが減少していることから、展示系サークルができる仕掛けをしていきたい。今後、企画実行委員から提案を伺っていきたい。

### 3 各講座の報告と計画

#### 【報告】

#### ○市民講座「紫式部と源氏物語を知る」

3月3日（日）に「まひろと紫式部」、10日（日）に「源氏物語の世界」を午前10時から正午に開催。応募定員を30人としたところ、大河ドラマ放映中ということから、募集初日の午前中に満員となり人気の高さを伺えた。ドラマとの違いや源氏物語を通して、紫式部が女性同士のつながりを大切にしていたことがわかり、とても有意義な講座であった。

企画実行委員からも、源氏物語に研究熱心な受講者がいて、質問など多くあがって良い講座だったという意見があった。

#### ○市民講座「今日からできる認知症予防」

3月9日（土）に「認知症の予防とケアの最前線」、16日（土）に「認知症新薬に期待すること～効能と治療の展望など～」を午前10時から正午に開催。募集定員30人のところ、25人の応募と認知症への関心の高さが伺えた。

内容としてもわかりやすく、具体的に説明がありとても勉強になった。

若年層からの申込もあり、今後の講座企画について考えることができた。

企画実行委員からは市内でも座談会の企画はあるが認知症を学ぶ機会は少ない

ので、貫井南分館だけではなくほかでも開催していきたい講座であったという意見が上がった。

## 【計 画】

### ○第40回貫井南センターまつり

#### (12日のプレイベントについて)

3月5日(火)午後3時30分から4時30分にNPO法人現代座とセンターまつりプレイベントで行う語り芝居について打ち合わせを行った。舞台位置や照明など配置について確認を行った。

11日(土)にリハーサルを行うが、リハーサルと設営は職員のみで対応するため、企画実行委員は12日(日)の12時半から開場受付の手伝いをお願いすることとなった。

#### (18日・19日のセンターまつりについて)

3月19日(火)に第40回貫井南センターまつり準備会を開催。前年より、展示・ステージ参加団体が各1サークル減少、ステージ参加サークルが3団体増加した。

5月の企画実行委員会でタイムスケジュール内の企画実行委員の仕事の最終確認を行う。

### ○高齢者学級「けやき学級」

市報4月1日号より募集開始、昨年より募集期間を早めた。定員は各館協議の上、貫井南分館・緑分館・東分館は24人、公民館本館は28人、貫井北分館は30人と前年より定員人数を増やした。

カリキュラムの野外学習の「佐原」については、都心の高速を抜けるにあたり渋滞リスクがあるので今後行き先、行程などは考えていきたい。

### ○成人学校「楽しくトレッキング 新緑編」

3月27日(水)に抽選を行った。定員12人において31人の応募があり、過去の参加者3人、新規応募が大半を占めた。

## 4 その他

・ボディメイク講座は、今年度から「本気でボディメイク」に名称変更。担当企画実行委員は今村さんに継続してもらう。

今後、応募について年代・開催曜日など年代によって参加がしやすい日程づくりなど、アンケートなどから分析をしっかりと行っていくことが大事という意

見があった。

- ・令和6年度新規企画案(高橋委員から)については、4月の会議項目に挙る。  
ハーブティー、昔遊び、レザークラフト
- ・日程の確認

次回の日程(予定) 令和6年5月7日(火) 午前9時30分～ 学習室B